

ドローン等で撮影した写真画像から3Dデータを生成できる SfMソフトウェアの決定版！Pix4Dmapper 4.0



✓対空標識の自動認識機能

✓i-Construction及び公共測量に対応する精度管理表

画像から3Dモデルとマップを作成
Pix4Dmapper

Pix4Dmapperは、ドローンやカメラで撮影した画像から、点群・数値地形・地表面モデル・オルソモザイク・テクスチャモデル等が作成できるプロ仕様の写真測量ソフトウェアです。

パワフルな機能

パワフルな写真測量ツール rayCloud™

Pix4Dmapperに搭載されている写真測量ツール。3Dモデルとオルソ画像の相互連携によるユーザーフレンドリーな操作性、パーティクル点群・品質コントロールを可能にする画期的なツール。オリジナル画像と3D情報を使い、GCPとポイントのインポート・マーキング・編集が可能。プロジェクトの精度を高める。

インポートデータ

- マトリクスカメラ、レーザースキャンデータ
- 写真測量ソフトウェア
- 画像の校正ファイル、GoPro 画像
- カメラのキャリブレーション
- ドローン画像、DSLR RGB 画像
- 外部画像
- 360°ビデオ画像
- 4K 画像

アウトプットデータ

- 点群データ (LAS, XYZ, OBJ)
- 数値地形 (DEM, TIN)
- 地表面モデル (DSM)
- テクスチャモデル (OBJ, FBX)
- オルソモザイク (TIFF, PNG, JPG)
- 点群データ (LAS, XYZ, OBJ)
- 数値地形 (DEM, TIN)
- 地表面モデル (DSM)
- テクスチャモデル (OBJ, FBX)
- 3Dモデル (OBJ, FBX, STL, PLY, IFC, RVT)
- デジタルコンテナー (IFC)
- インテリジェント (数値) マップ (GeoTIFF, PDF)
- 外部画像マップ (GeoTIFF, PDF)

マルチスペクトルデータ対応

マルチスペクトル画像の分光データからインデックス (NDVI) を生成、加工が可能。NDVIの結果を全てのデータと集約管理ソフトウェアに統合し、アプリケーションマップの作成が可能。

クラウドとのスムーズな連携

Pix4Dmapperは、クラウドとの連携が可能で、クラウドを利用して、データ処理時間を大幅に短縮することが出来る等、拡張性が高いソフトウェアです。

共同作業が可能

コストの削減 & 共有

複数のユーザーが同時に同じプロジェクトにアクセスし、リアルタイムで作業を進めることが可能。

その他の機能

- プロジェクトのワークフロー
- 詳細な品質レポート
- MTI/GCP 3D 精度を視覚的に表示
- ローソジャッターの修正
- カメラ、レンズ、センサーの自動検出
- 無償で提供される画像のアップロード
- 保護、土手の保護
- オブジェクト作成、デジタル化
- レベルオブディテール (LOD) タイルセット
- DSM生成のためのレーザー点群をインポート
- 自動にTIN作成
- 任意の座標系から5次元のデータを作成
- 任意のカメラ/レンズ
- 高精度な画像から3次元のデータを作成
- 任意のカメラ/レンズ
- 任意のカメラ/レンズ
- 任意のカメラ/レンズ

